

令和6年度事業報告書		事業所名	琴浦園	作成者	杉原 弘茂	作成日	R6.3.31
目標	本年テーマ	(計画) 入所者・職員で協力し合える環境作り (評価) 琴浦園引っ越しもあり前年度よりも全員で協力出来た					
基本処遇及び運営	■ 令和6年度処遇及び運営方針に対する評価						
	(利用者様)						
	1,本人に出来る範囲(机拭き、洗濯物たたみ等)で役割を持って園生活を送って頂く						
	2,地域の清掃活動等への参加(利用者・職員共に)						
	3,運動機会の提供(機能訓練委員による実施)						
	4,琴浦園のチームの一員として協力・感謝を忘れず「ありがとう」を伝える(全体会議で確認を行う)						
	5,言葉使いの勉強会を通じて思いやりのある言葉を使う						
	6,担当者会議での利用者様の要望実現(夜景が見たいなど外出時間の拡大を図る)						
	(評価) 琴浦園の引っ越しの目標もあったので各利用者様も出来る範囲で協力しながら園生活が送れたと思います。また協力している中で自然と感謝の言葉も多く聞かれ計画の1.2.4.5は達成できたと思います。3.5.6については職員が少なくなり、達成できない部分が見られた。業務内容等の改善を行い気持ちにゆとりをもって業務に取り組みたい						
	研修・セミナー	■ 職員研修計画と実績					
		研修名称	参加実績	研修名称	参加実績		
		クレーム対応研修	不参加				
		認知症実践者研修	不参加				
		リスクマネジメント研修	1				
		BCP研修	1				
		感染症予防研修	1				
		多職種連携研修	不参加				
会議・委員会・内部研修	■ 会議・委員会計画実績・効果						
		会議委員会名	実績・効果	会議委員会名	実績・効果		
		全体会議(第4水曜)	情報伝達や方針については伝達出来たが、各課の連携については事前に各課で話し合う必要があった共います	機能訓練委員会	ptを交えての勉強会を実施できた。		
		部門会議(第2水曜)	なかなか各課のケア方針が一致しにくい場面も多く見られ、会議の方法は改善が必要	ポイント制度委員会	利用者様のやりがい作りに取り組めた		
		担当者会議	利用者も交えて処遇方針について話し合うことが出来た	生産性向上委員会	新施設にむけての業務計画に関わられた。		
		給食委員会	利用者様の代表と共に食事の要望・改善に取り組めたと思います	感染症・褥瘡予防委員会	感染症の早期対応ができた。		
		事故予防委員会	事故報告書等のファイリング等実施できた。	BCP委員会	新施設にむけての新しいBCP策定を実施中		
		身体拘束・虐待防止委員会	勉強会を通じて身体拘束や虐待防止に取り組めた				
		処遇・苦情委員会	利用者様からの思い等を拾い上げて会議で対策を話合えた				

■災害訓練計画・実績				
防災・災害	訓練予定月	実施月	訓練目的	訓練評価
	7月	7月	火災避難訓練	避難時間は早かったですが、人数確認に手間取った。
	11月	11月	火災避難訓練	避難経路の確認を互助会と実施し、スムーズに協力しながら避難出来ました

■月別行事(下段)・内部研修報告(上段)	
月 度	
4月	認知症の理解(アルツハイマーの特徴と声掛けのアプローチについて)(杉原)
5月	身体拘束・虐待防止 ※法令における身体拘束・虐待の定義とスピーチロックについて(杉原) BBQ 地域清掃(ミヅ掃除)
6月	ピザ焼き 地域清掃(ゴミ拾い)
7月	かき氷会
8月	
9月	敬老祝賀会 地域清掃(ゴミ拾い)
10月	秋祭り 保育園交流会
11月	身体拘束・虐待防止 ※法令における身体拘束・虐待の定義とスピーチロックについて(身体拘束・虐待委員) サンマ焼き・豚汁会
12月	機能訓練勉強会(機能訓練委員)11月26日 感染症(11月13日から29日)
1月	
2月	節分会
3月	ひな祭り会 彼岸供養

(総評) 年度を通じて年度末に控える琴浦園の引っ越しにむけての1年間になりました。行事はほぼ計画通りに実施出来ましたが研修のスケジュール調整が難しく実施出来なかったものもありました。全体的には職員の退職もあり、年度後半は相談員をはじめ職員のゆとりがなくなり、利用者様の要望にそった外出等の実施ができなかった。新施設にむけてのシュミレーションは繰り返し行っており、利用者様に大きなご迷惑をおかけすることなく、新施設の生活に入れたと思います。

- ・法人理念の居場所作りは利用者様の対人関係やADLなどを考慮しながら居心地よく生活して頂けるように取り組めたと思います。職員が以前より「居場所作り」を意識しながら業務を行ってきた成果だと思えます。
- ・課題としては各部署で業務に対する取り組み方や考え方の違いで意見も食い違う事が見られたので、来年度は会議の方法の見直しなどで意思疎通のしやすい琴浦園にしていきたいと考えています。

全体で収入は想定外に行政からの新施設への定員調整が早く200万下回る。人件費は450万下回る。事業費は新施設移転の機器購入で1600万上振れる。事業費も同様新施設移転の為4300万上振れる。合計で約3900万下振れる。新施設移転費を除けば計画通りの収支差額と思われま